

風しん・インフルエンザを吹き飛ばそう！

～これからの季節に備えて抗体検査・予防接種を受けましょう！～

1 風しん抗体検査助成のお知らせ

風しんは、感染者の唾液のしぶきなどによってほかの人にうつる、非常に感染力の強い感染症です。症状は、発熱・発疹・リンパ節の腫れなどです。また、妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。

[助成内容]

対 象 者	昭和37年4月2日～ 昭和54年4月1日生の男性	・妊娠を希望する女性とその同居者 ・風しん抗体価の低い妊婦の夫 など
期 間	令和4年3月31日まで	令和2年3月31日まで
費 用	抗体検査・予防接種ともに無料	抗体検査が無料
実施主体	市町村	茨城県
備 考	詳細は市ホームページ参照	・詳細は県ホームページ参照 ・予防接種費用は有料



2 インフルエンザ予防接種助成のお知らせ

季節性インフルエンザは、インフルエンザウイルスによる呼吸器の感染症で、ウイルスの感染を受けてから1～3日間程度の潜伏期の後に、38℃以上の発熱、全身倦怠感、関節痛などが突然現れ、約1週間の経過で軽快するのが特徴です。強い感染力を持ち、患者のくしゃみや咳のしぶきを介して感染します。高齢者や免疫力が低下している方では肺炎をとまうなど、重症化することがあります。

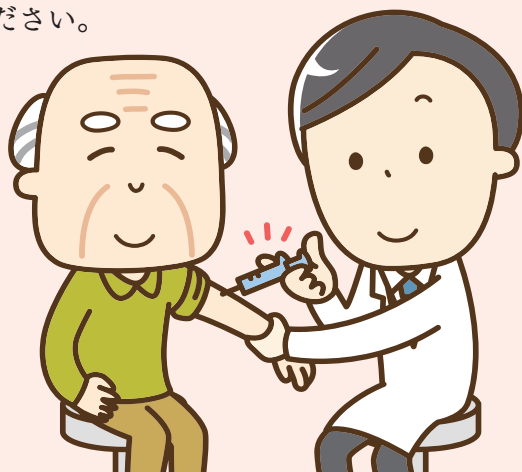
[助成内容]

対 象 者	・65歳の誕生日が過ぎた方 ・60歳～65歳未満の内部障害1級の方	0歳～18歳 （高校3年生相当年齢）の方
期 間	10月1日～令和2年1月31日	
助成金額	1人あたり1回のみ2,000円の助成	
接種方法	各自で医療機関に予約	
協力医療機関	・県内協力医療機関 ・小山地区医師会内協力医療機関	・市内医療機関
注 意 事 項	・予診票は、県内協力医療機関および、健康増進センター、山川文化会館、江川出張所に設置 ・生活保護受給者は3,600円を上限として助成	・市内医療機関での接種のみ助成対象 ・予診票は市内医療機関に設置

※詳細はお知らせ版、平成31年度版健康カレンダーを参照ください。

予防接種をすることで、インフルエンザによる重い合併症を予防し、健康被害を最小限にとどめることが出来ます。流行前の12月上旬までに接種を受けておくと効果的です。

問 市健康増進センター | ☎ 32-7890



9月4日に、第1回「にぎわいのある地域づくり担い手養成講座」が開催されました。
左の写真は、講師の（一社）とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬隆人さんによる講座の様子です。

■プログラム

第1回	9月 4日(水)	主旨説明・人間づくり・地域づくりの基礎
第2回	9月11日(水)	事例トーク 日光六斎市の奇跡
第3回	9月21日(土)	現地研修 日光六斎市
第4回	9月25日(水)	対談トーク 結城の地域づくりの仕掛け人から学ぶ
第5回	9月29日(日)	「結い市」はどのように語られているのか ～参加者説明会に参加する～
第6回	10月 2日(水)	奇跡の商店街 ～新庄100円商店街とクーポレンダーに学ぶ～（一般公開）
第7回	10月13日(日) 10月14日(月)	体験学習 『結い市』で裏方を学ぶ
第8回	10月16日(水)	次年度の実施に向けて、企画書の書き方と今後の展開の説明

② クーポレンダーの企画と販売

最終回には、グループに分かれて、企画書を作成して、次年度に実際に次のいずれかの事業を行います。
① 百円商店街の企画と運営

次年度の活動

この講座では、地域の活性化と人のつながりと幸せを創出するために、地域づくりの担い手を養成することを目的としています。例えば、「講座を聞くだけ」ではなく、さらにまちづくりの主体となつて活動する市民になること、そして、地域づくりの面白さを会得し、人とつながる喜びを感じる市民になることです。講座の内容は、いくつかの事例から学び、受講者自身が自分たちで何をするのかをイメージできるようにしていきます。そして、体験学習を通じて、地域づくりの主体となるためのトレーニングをしていきます。

享受する側から
提供する側へ

Eメール

TEL 54-7008
FAX 54-7009

市民活動支援センター
市役所駅前分庁舎
（しるくろーど3階）

◇開館時間
午前9時～午後5時

◇休館日
日曜日、祝日、年末年始

◇問合先

センターのご案内

- ③ マルシェやバルの開催
- ④ シンポジウムや講演会の開催
- ⑤ コンサートなどのイベントの開催
- 活動を支援するのは、市民活動支援センター・（株）TMO 結城・結城商工会議所青年部です。
- どのような事業を展開していくのか、ご期待ください。